

令和4年度事業実績の説明及び意見・提言の聴取

【教育総務課】

- ① 教育の充実
- ② 就学援助の拡充

【生涯学習課】

- ③ 市民講座開設事業
- ④ 市町村と県による協働電子図書館導入事業
- ⑤ 多文化共生・東京オリンピックホストタウン事業

【文化課】

- ⑥ 更埴文化会館管理運営事業

【歴史文化財センター】

- ⑦ 松田家資料保存整備事業

【スポーツ振興課】

- ⑧ 社会体育施設耐震化事業

【第1学校給食センター】

- ⑨ 給食センター管理運営事業
- ⑩ 学校給食費徴収事務事業

【第2学校給食センター】

- ⑪ 給食センター管理運営事業

令和4年度 主要な施策の成果に関する説明書

事業名	教育の充実	担当課名	教育総務課
-----	-------	------	-------

教育振興基本計画 基本目標 I 施策 1-1

事業費		主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">37,322,271</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>18,216,219</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>7,984,498</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>33,670</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>441,648</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>548,957</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>107,351</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,742,400</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>8,107,528</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>140,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		37,322,271		節別内訳(円)		報酬	18,216,219	給料、職員手当等	7,984,498	報償費	33,670	旅費	441,648	需用費	548,957	役務費	107,351	委託料	1,742,400	使用料及び賃借料	8,107,528	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	140,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】</p> <p>①GIGA スクール構想 一人一台端末や ICT を活用した学習により、主体的・対話的で深い学びの実現に取り組む</p> <p>②ふるさと学習 地域の文化等を学び、「ふるさと」に誇りと愛着を抱くことのできる教育を推進する</p> <p>③不登校児童生徒対策 支援を必要とする児童生徒に対応するため、教育相談やすこやか相談、教育支援センターの充実を図る</p> <p>【実績】</p> <p>①インタラクティブスタディ（デジタル教材）による、各自の理解に合わせた学習</p> <p>②・総合的な学習の時間を中心に、地域の歴史、文化等を学習 ・令和4年11月19日に上山田文化会館にて治田小学校、更埴西中学校が「ふるさと学習」発表会を実施</p> <p>③・教育相談延べ相談件数 718件 ・すこやか相談延べ相談件数 653件 ・教育支援センター通室者 40名 ・教育支援センター運営マニュアルの更新（利便性の向上） ・チャイルドサポーターの配置</p> <p>【成果等】</p> <p>①一人ひとりの理解状況に応じた、個別最適で主体的な学習を支援した。また、家庭学習での活用も進めた。</p> <p>②児童生徒が郷土の良さを知ることができた。また、学習した歴史・文化などについて発信を行った。</p> <p>③教育相談室において、支援を必要とする児童生徒を早期に発見するため、教育相談等に取り組んだ。また、市内5箇所の教育支援センターにて、教室に通うことができない児童生徒を支援した。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>①端末活用の高まりに伴い、インターネット上のコミュニケーションに必要な、デジタルシチズンシップ教育の推進を図る。</p> <p>②千曲市で育つ児童生徒に、郷土に誇りと愛着を持ってもらうことは、将来の定住にもつながる。引き続き学習の中にもふるさと学習を取り入れていく。</p> <p>③不登校児童生徒は増加傾向にある。要因は多様であり、未然防止対策は簡単ではない。対応できる相談員（心理師等）・教職員（適応指導員）の確保や支援体制の充実を図る。</p>
決算額(円)																																								
37,322,271																																								
節別内訳(円)																																								
報酬	18,216,219																																							
給料、職員手当等	7,984,498																																							
報償費	33,670																																							
旅費	441,648																																							
需用費	548,957																																							
役務費	107,351																																							
委託料	1,742,400																																							
使用料及び賃借料	8,107,528																																							
工事請負費																																								
原材料費																																								
公有財産購入費																																								
備品購入費																																								
負担金、補助及び交付金	140,000																																							
扶助費																																								
補償、補填及び賠償金																																								
公課費																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>400,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>200,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>36,722,271</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金	400,000	県支出金	200,000	地方債		その他		一般財源	36,722,271																											
財源内訳(円)																																								
国庫支出金	400,000																																							
県支出金	200,000																																							
地方債																																								
その他																																								
一般財源	36,722,271																																							

令和4年度 主要な施策の成果に関する説明書

事業名	就学援助の拡充	担当課名	教育総務課
-----	---------	------	-------

基本目標Ⅰ 施策1-1

事業費	主要な施策の成果等																																																				
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額(円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">52,237,445円</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">3,810,100円</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td style="text-align: right;">48,427,345円</td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		52,237,445円		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	3,810,100円	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費	48,427,345円	補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 経済的理由により小・中学校への就学困難な児童・生徒に対して、学校給食や学用品などの援助をし、すべての児童・生徒が義務教育を円滑に受けることができるようにする。</p> <p>【実績】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 60%;">対象児童生徒数</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">448名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">48,427,345円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">〔</td> <td>うち オンライン通信費</td> <td style="text-align: right;">4,204,671円</td> </tr> <tr> <td>学校給食費</td> <td style="text-align: right;">25,149,766円</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">〕</td> </tr> </table> <p>【成果等】 一人一台端末による家庭学習に対応するため、オンライン通信費を援助費目に追加した。また、給食費を定額支給から保護者負担の実費相当分に引き上げたことで、保護者負担の軽減を図ることができた。</p> <p>【今後の方向性】 子育て世帯の経済的支援として、就学援助費は重要な事業であるが、市単独事業であるため予算確保が課題となる。 対象者の選定、援助費目の設定などについては、他市町村の状況も注視しながら、本当に支援を必要としている人に支援の手が届くような制度設計を行っていく。</p>		対象児童生徒数	448名		合計	48,427,345円	〔	うち オンライン通信費	4,204,671円	学校給食費	25,149,766円	〕		
決算額(円)																																																					
52,237,445円																																																					
節別内訳(円)																																																					
報酬																																																					
給料、職員手当等	3,810,100円																																																				
報償費																																																					
旅費																																																					
需用費																																																					
役務費																																																					
委託料																																																					
使用料及び賃借料																																																					
工事請負費																																																					
原材料費																																																					
公有財産購入費																																																					
備品購入費																																																					
負担金、補助及び交付金																																																					
扶助費	48,427,345円																																																				
補償、補填及び賠償金																																																					
公課費																																																					
	対象児童生徒数	448名																																																			
	合計	48,427,345円																																																			
〔	うち オンライン通信費	4,204,671円																																																			
	学校給食費	25,149,766円																																																			
〕																																																					
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">52,237,445円</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	52,237,445円																																									
財源内訳(円)																																																					
国庫支出金																																																					
県支出金																																																					
地方債																																																					
その他																																																					
一般財源	52,237,445円																																																				

令和4年度 主要な施策の成果に関する説明書

事業名	市民講座開設事業	担当課名	生涯学習課
-----	----------	------	-------

基本目標Ⅰ 施策3-1

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">1,616,110円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>1,088,600</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>9,390</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>518,120</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		1,616,110円		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	1,088,600	報償費		旅費		需用費	9,390	役務費	518,120	委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 話題になっているテーマを取り上げた講演会等を開催し、教養と生活文化の向上を図る。</p> <p>【実績】 令和4年度は、講師に小諸市出身の経済評論家「荻原博子」さんを迎え、信州の幸あんずホールにて6月25日「暮らしと経済」と題して、講演を行った。</p> <p>【成果等】 令和4年度については、新型コロナウイルス感染症対策のため入場者を定員の半分とし実施したが、計329名の入場者があった。同様に新型コロナウイルス感染症対策を講じ講師に三四六さん迎え実施した令和3年度は、298名の入場者であったので年々、市民講座に対する市民の関心が高まってきていると思われる。</p> <p>【今後の方向性】 今後も、市民の生活文化向上のため、話題になっているテーマを取り上げ、それにふさわしい著名人講師を選定し、多くの入場者が集まる講座としていく。また、公民館事業に関心のない世代にも関心を持ってもらえるような講師の検討も必要ではないかと考える。</p>
決算額(円)																																							
1,616,110円																																							
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	1,088,600																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費	9,390																																						
役務費	518,120																																						
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,616,110</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	1,616,110																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	1,616,110																																						

令和4年度 主要な施策の成果に関する説明書

事業名	市町村と県による協働電子図書館導入事業	担当課名	生涯学習課
-----	---------------------	------	-------

基本目標Ⅰ 施策2-1

事業費		主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">2,470,834</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">2,177,200</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">293,634</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>		決算額(円)		2,470,834		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	2,177,200	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費	293,634	負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 すべての長野県民が、いつでも、どこでも、どこからでも、無償で、必要とする情報（電子書籍）にアクセスできる環境を構築するため、県内の公共図書館・公民館図書室と県立図書館が連携・協働し、県民の「学びの基盤づくり」と「公正な社会づくり」に寄与することを目的とする「市町村と県による協働電子図書館」に千曲市として参加する。</p> <p>【実績】 他の参加自治体とのすり合わせや申込受付をする職員の研修等の準備作業を行い、令和4年8月5日よりサービスを開始した。同日、オープニングセレモニーを行い、本市としても市報・SNS・Youtubeで広報を行うなど、積極的に本事業の周知を図った。 図書館カウンターにおける操作方法等のレクチャー用として、新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用し、市立図書館3館に1台ずつタブレット端末を配置した。</p> <p>【成果等】 本事業が、デジタル技術の活用により、地域の課題を解決し、住民の暮らしの利便性と豊かさの向上等につながる地方公共団体の取組を総理が表彰する「夏のDigi田(デジデン)甲子園」において全国5位となり、国政の場でも評価を得た。 令和4年度末時点での本市の登録者数は411名（県内5位）、同様に貸出件数は3,532件（県内4位）となった。</p> <p>【今後の方向性】 継続的にコンテンツ（蔵書に相当）の充実を図るとともに、電子図書館の市内小中学校での活用や、視覚障がい者向けの読み上げサービスの導入を検討していく。</p>
決算額(円)																																								
2,470,834																																								
節別内訳(円)																																								
報酬																																								
給料、職員手当等	2,177,200																																							
報償費																																								
旅費																																								
需用費																																								
役務費																																								
委託料																																								
使用料及び賃借料																																								
工事請負費																																								
原材料費																																								
公有財産購入費																																								
備品購入費	293,634																																							
負担金、補助及び交付金																																								
扶助費																																								
補償、補填及び賠償金																																								
公課費																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td style="text-align: right;">293,634</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">2,177,200</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金	293,634	県支出金		地方債		その他		一般財源	2,177,200																											
財源内訳(円)																																								
国庫支出金	293,634																																							
県支出金																																								
地方債																																								
その他																																								
一般財源	2,177,200																																							

令和4年度 主要な施策の成果に関する説明書

事業名	多文化共生・東京オリンピックホストタウン事業	担当課名	生涯学習課
-----	------------------------	------	-------

基本目標Ⅰ 施策3-1

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">4,478,972</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>1,607,952</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>2,177,200</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>13,580</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>66,103</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>576,237</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>37,900</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		4,478,972		節別内訳(円)		報酬	1,607,952	給料、職員手当等	2,177,200	報償費		旅費	13,580	需用費	66,103	役務費		委託料	576,237	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	37,900	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 外国籍市民を特別視せず、日本人との相互理解を深め、すべての国籍の市民が地域の一員として生活できる多文化共生の街を造る。 ホストタウンとしての国際交流を推進し、市民の国際意識を高める。</p> <p>【実績】 ①多文化共生事業 NPO 法人千曲国際交流協会との協働事業 ・多文化共生フェスティバル「千曲万博」 1月29日 戸倉創造館 来場者 400名</p> <p>②東京オリンピックホストタウン事業 ・東京オリンピック開催から1年経過後のメモリアルイベント 「梨本卓幹・宮本慶子の来て観て聴いてハンガリーってどんな国」 7月17日 信州の幸(めぐみ) あんずホール 来場者 100名</p> <p>・2020東京オリンピックホストタウン記念イベント 「金子三勇士&コハーン デュオ・リサイタル」 1月21日 信州の幸(めぐみ) あんずホール 来場者 411名 同日開催、小中高生の音楽に興味のある児童生徒を対象とした無料ミニコンサート 来場者 55名</p>
決算額(円)																																							
4,478,972																																							
節別内訳(円)																																							
報酬	1,607,952																																						
給料、職員手当等	2,177,200																																						
報償費																																							
旅費	13,580																																						
需用費	66,103																																						
役務費																																							
委託料	576,237																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	37,900																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>416,450</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,062,522</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	416,450	一般財源	4,062,522	<p>【成果等】 多文化共生事業は協働事業により、外国の文化、芸術に触れる機会を提供し、国際意識の向上が図られた。 ホストタウン事業については、ハンガリーの魅力、千曲市がハンガリーのホストタウンであることを参加者に周知することができたとともに、芸術性の高いハンガリー文化を提供した。</p> <p>【今後の方向性】 外国人が抱えている悩みや、相談を把握することの課題がある、協働事業最終年となることから、成果を踏まえ次年度の事業体制を整備する。 ホストタウン事業については、今後も音楽や文化を紹介するイベント等を実施していく。</p>																										
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他	416,450																																						
一般財源	4,062,522																																						

令和4年度 主要な施策の成果に関する説明書

事業名	更埴文化会館管理運営事業	担当課名	文化課
-----	--------------	------	-----

基本目標Ⅰ 施策2-3

事業費		主要な施策の成果等																																																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">51,280,150</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>4,686,396</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>10,646,921</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>24,000</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>18,293,508</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>860,862</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>13,852,244</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>2,748,999</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>39,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td>119,420</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>8,800</td> </tr> </table>		決算額(円)		51,280,150		節別内訳(円)		報酬	4,686,396	給料、職員手当等	10,646,921	報償費		旅費	24,000	需用費	18,293,508	役務費	860,862	委託料	13,852,244	使用料及び賃借料	2,748,999	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	39,000	扶助費		補償、補填及び賠償金	119,420	公課費	8,800	<p>【事業目的】 令和元年東日本台風被害からの災害復旧工事を終え、休館から2年6か月ぶりに再開館となった更埴文化会館に係る運営事業である。 またネーミングライツ・パートナーを得て、令和4年4月1日からは愛称を「信州の幸(めぐみ) あんずホール」とし、台風被害からの復興イベントを実施するなど文化芸術拠点として、より市民に親しまれ、利用される施設を目指す。</p> <p>【実績】 令和4年4月3日に再開館を行うことができたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響もあり事業の規模縮小、事業自粛団体等も散見され、台風被害前の平成30年度における施設使用料収入と比較すると約7割程度の収入であった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>自主共催事業</th> <th>集客数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4/3</td> <td>信州の幸(めぐみ) あんずホールリニューアルコンサート</td> <td>312人</td> </tr> <tr> <td>7/3</td> <td>熊木杏里コンサート2022</td> <td>273人</td> </tr> <tr> <td>8/21</td> <td>最強歌まねオンステージ ノブ&フッキーVS 荒牧陽子</td> <td>323人</td> </tr> <tr> <td>9/18</td> <td>第24回あんずホール合唱祭</td> <td>305人</td> </tr> <tr> <td>12/3.4</td> <td>アンサンブルフェスティバル</td> <td>178人</td> </tr> <tr> <td>12/9.10</td> <td>屋代南高校作品発表会</td> <td>381人</td> </tr> <tr> <td>12/18</td> <td>第19回ハートフルコンサート</td> <td>534人</td> </tr> <tr> <td>2/26</td> <td>音楽のおくりもの</td> <td>600人</td> </tr> <tr> <td>3/18</td> <td>魔法使いアキッドマジックライブ</td> <td>141人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9事業</td> <td>3,047人</td> </tr> </tbody> </table> <p>貸館事業利用者数 40,248人</p> <p>【成果等】 改修した施設設備等の保守点検に努め、安全・安心な施設利用に努めた。(ピアノ整備、床・椅子等の清掃クリーニングを含む。) また利用団体や施設使用主催者などとは、施設管理者も交え、新型コロナウイルス感染予防対策等を講じ双方協議しながら事業を安全且つ有意義に開催することができた。</p> <p>【今後の方向性】 復旧後の施設点検の際にスプリンクラーの不具合が判明した。 併せて特定天井の耐震改修や施設外観の老朽化(屋根・外壁)に伴う大規模改修計画との調整もあり、総合的な改修計画を施設利用面、財源費用面等から総合的に判断し、プランニング及び施工実施を図っていく必要がある。</p>		開催日	自主共催事業	集客数	4/3	信州の幸(めぐみ) あんずホールリニューアルコンサート	312人	7/3	熊木杏里コンサート2022	273人	8/21	最強歌まねオンステージ ノブ&フッキーVS 荒牧陽子	323人	9/18	第24回あんずホール合唱祭	305人	12/3.4	アンサンブルフェスティバル	178人	12/9.10	屋代南高校作品発表会	381人	12/18	第19回ハートフルコンサート	534人	2/26	音楽のおくりもの	600人	3/18	魔法使いアキッドマジックライブ	141人	計	9事業	3,047人
決算額(円)																																																																										
51,280,150																																																																										
節別内訳(円)																																																																										
報酬	4,686,396																																																																									
給料、職員手当等	10,646,921																																																																									
報償費																																																																										
旅費	24,000																																																																									
需用費	18,293,508																																																																									
役務費	860,862																																																																									
委託料	13,852,244																																																																									
使用料及び賃借料	2,748,999																																																																									
工事請負費																																																																										
原材料費																																																																										
公有財産購入費																																																																										
備品購入費																																																																										
負担金、補助及び交付金	39,000																																																																									
扶助費																																																																										
補償、補填及び賠償金	119,420																																																																									
公課費	8,800																																																																									
開催日	自主共催事業	集客数																																																																								
4/3	信州の幸(めぐみ) あんずホールリニューアルコンサート	312人																																																																								
7/3	熊木杏里コンサート2022	273人																																																																								
8/21	最強歌まねオンステージ ノブ&フッキーVS 荒牧陽子	323人																																																																								
9/18	第24回あんずホール合唱祭	305人																																																																								
12/3.4	アンサンブルフェスティバル	178人																																																																								
12/9.10	屋代南高校作品発表会	381人																																																																								
12/18	第19回ハートフルコンサート	534人																																																																								
2/26	音楽のおくりもの	600人																																																																								
3/18	魔法使いアキッドマジックライブ	141人																																																																								
計	9事業	3,047人																																																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>11,485,975</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>39,794,175</td> </tr> </table>		財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	11,485,975	一般財源	39,794,175																																																													
財源内訳(円)																																																																										
国庫支出金																																																																										
県支出金																																																																										
地方債																																																																										
その他	11,485,975																																																																									
一般財源	39,794,175																																																																									

令和4年度 主要な施策の成果に関する説明書

事業名	松田家資料保存整備事業	担当課名	歴史文化財センター
-----	-------------	------	-----------

基本目標Ⅱ 施策1-1

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額(円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">31,648,721</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">5,443,000</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td style="text-align: right;">88,900</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">18,720</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">2,529,599</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">85,285</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">6,435,637</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">18,480</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td style="text-align: right;">17,029,100</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		31,648,721		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	5,443,000	報償費	88,900	旅費	18,720	需用費	2,529,599	役務費	85,285	委託料	6,435,637	使用料及び賃借料	18,480	工事請負費	17,029,100	原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 千曲市歴史的風致維持向上計画に基づき、八幡地区の活性化を図るため、県史跡等に指定されている松田家の整備を行う。 日本遺産の構成文化財の一つである、松田家の建物群を整備するとともに、松田家に伝来した古文書を広く公開し、活用を図る。 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 整備委員会での審議を踏まえ、博物館施設としての名称「千曲市武水別神社神宮松田邸」と決定した。 博物館施設周辺の街なみ環境を整えるため、広場舗装及び防火水槽設置工事を実施した。 開館に向けて展示工事及び案内サイン作製等を実施し、博物館としての施設整備を図った。 敷地全てを博物館施設として公開することから、敷地内の草木整備を実施した。 令和5年3月25日の開館をもって、平成17年度に始まった松田家資料保存整備事業は完了した。 <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度中の開館という当初計画を果たすことができた。 広場舗装や防災設備を備えた街なみ環境を整え、松田邸を含む周辺地域の安全性を高めることができた。 観覧者が敷地内を安全に通行できるよう整えることができた。 博物館として開館することで、松田家資料の保存と活用(展示)を進める態勢ができた。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年数回の企画展や関連事業等を実施し、地域の歴史と文化を伝える活動を行うとともに、それらを通して集客を図り、観光拠点となる施設を目指す。 千曲市唯一の古文書専門の博物館として、松田家資料に限らず、市内古文書の収集・調査・展示・活用を担う施設を目指す。 大人も楽しめる博物館として生涯学習につながる事業実施を検討する。 建物、敷地等の施設管理を適切に行う。
決算額(円)																																							
31,648,721																																							
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	5,443,000																																						
報償費	88,900																																						
旅費	18,720																																						
需用費	2,529,599																																						
役務費	85,285																																						
委託料	6,435,637																																						
使用料及び賃借料	18,480																																						
工事請負費	17,029,100																																						
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td style="text-align: right;">7,400,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td style="text-align: right;">6,700,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">17,548,721</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金	7,400,000	県支出金		地方債	6,700,000	その他		一般財源	17,548,721																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金	7,400,000																																						
県支出金																																							
地方債	6,700,000																																						
その他																																							
一般財源	17,548,721																																						

令和4年度 主要な施策の成果に関する説明書

事業名	社会体育施設耐震化事業	担当課名	スポーツ振興課
-----	-------------	------	---------

基本目標1 施策2-2

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td style="width: 80%;"></td> <td style="text-align: right;">66,168,400</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">2,721,500</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">4,838,900</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td style="text-align: right;">58,608,000</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)			66,168,400	節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	2,721,500	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料	4,838,900	使用料及び賃借料		工事請負費	58,608,000	原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 社会体育施設は、地域住民のスポーツに親しむ場として、災害時には避難所として利用される場であることから、非構造部材を主とした耐震化を進め、利用者の安全を図る。</p> <p>【実績】 非構造部材の耐震化工事、実施設計業務。 ○勤労者体育センター非構造部材耐震化工事 ・建築主体工事 契約日 令和4年9月7日 契約額 47,300,000円 施工業者 中信建設株式会社 履行期間 令和4年9月16日～令和5年3月14日 ・機械設備工事 契約日 令和4年9月12日 契約額 5,148,000円 施工業者 株式会社石井工務所 履行期間 令和4年9月12日～令和5年3月10日 ・電気設備工事 契約日 令和4年9月12日 契約額 6,160,000円 施工業者 株式会社宮下電工 履行期間 令和4年9月12日～令和5年3月10日 ・工事監理業務 契約日 令和4年9月16日 契約額 1,991,000円 施工業者 宮下一級建築設計事務所 履行期間 令和4年9月16日～令和5年3月14日 ○戸倉体育館耐震改修工事实施設計業務 ・実施設計業務委託 契約日 令和4年5月24日 契約額 2,847,900円 施工業者 株式会社宮本忠長建築設計事務所 履行期間 令和4年5月24日～令和4年9月30日</p> <p>【成果等】 利用者の安全・安心の確保、災害対応の強化、防災力の向上</p> <p>【今後の方向性】 工事期間中は施設の利用が休止となるため、事前周知、利用者調整等の対応を図る。 施設の長寿命化による長期的な利用と施設の統廃合等の調整、総合運動公園構想を踏まえた検討を行う必要がある。</p>
決算額 (円)																																							
	66,168,400																																						
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	2,721,500																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料	4,838,900																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費	58,608,000																																						
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td style="text-align: right;">59,600,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">6,568,400</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債	59,600,000	その他		一般財源	6,568,400																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債	59,600,000																																						
その他																																							
一般財源	6,568,400																																						

令和4年度 主要な施策の成果に関する説明書

事業名	給食センター管理運営事業	担当課名	第1学校給食センター
-----	--------------	------	------------

基本目標 I-施策 1-2

事業費	主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">283,570,701</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>29,708,291</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>4,364,862</td> </tr> <tr> <td>災害補償費</td> <td>19,380</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>40,000</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>688,350</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>229,872,483</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>1,427,826</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>15,331,619</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>1,991,940</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>39,850</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>86,100</td> </tr> </table>	決算額(円)		283,570,701		節別内訳(円)		報酬	29,708,291	給料、職員手当等	4,364,862	災害補償費	19,380	報償費	40,000	旅費	688,350	需用費	229,872,483	役務費	1,427,826	委託料	15,331,619	使用料及び賃借料	1,991,940	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	39,850	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費	86,100	<p>【事業目的】 管内の小中学校に安全・安心な給食を提供する。</p> <p>【実績】 総給食数 3,037食 年間給食数 8校 給食日数 207日(センター稼働日) アレルギー対応給食該当者 65名 栄養士による食教育実施 年間実施回数 20回 学校給食訪問 年間実施回数 5回 全校集会講話 年間実施回数 4回 千曲市学校給食センター運営委員会 2回 千曲市食物アレルギー対応専門部会 3回 学校給食担当者会 4回 児童のセンター見学 (中止) PTA等による施設見学・試食 (中止) 親子試食会 (中止) 職場体験学習 (中止) 一般見学試食会 (中止)</p> <p>・児童、生徒の心身の発達・体位向上を図るため、衛生管理に配慮し、食育の推進、食物アレルギー対応食など安全・安心な食材を使って栄養バランスのとれた、給食の提供を行った。</p> <p>・新型コロナウイルス感染防止措置による学校・学年閉鎖、各行事の見直しに伴う各校の給食日数の変更に対応してきた。</p> <p>【成果等】 ・調理従事者の衛生管理、施設・設備の維持管理を徹底し食中毒の防止に努めることができた。 ・新型コロナの影響下で相当の制約はあったが、できる範囲の中で栄養教諭が食教育に取り組み、児童生徒の食への正しい理解の醸成に資することができた。 ・アレルギー対応栄養士によりアレルギー対応食の提供を適切に実施することができた。 ・R4 地域食材利用率 千曲市産 38.04%、県内産 9.82% ・残菜量 17.2 kg/日 (前年度 19.1 kg/日)</p> <p>【今後の方向性】 安全・安心な学校給食を安定して提供するため、以下の項目について努めていくことが求められる。 ・衛生管理の徹底及びレベルの向上 ・異物混入などの給食事故防止への取り組み ・施設・機械設備・器具類の適切な維持管理と改善 ・調理作業等における事故防止の推進 ・地域食材の活用と利用率の向上 ・増加するアレルギー対応について、安全確保のために取扱指針の見直し</p>
決算額(円)																																									
283,570,701																																									
節別内訳(円)																																									
報酬	29,708,291																																								
給料、職員手当等	4,364,862																																								
災害補償費	19,380																																								
報償費	40,000																																								
旅費	688,350																																								
需用費	229,872,483																																								
役務費	1,427,826																																								
委託料	15,331,619																																								
使用料及び賃借料	1,991,940																																								
工事請負費																																									
原材料費																																									
公有財産購入費																																									
備品購入費																																									
負担金、補助及び交付金	39,850																																								
扶助費																																									
補償、補填及び賠償金																																									
公課費	86,100																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>4,299,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>177,139,438</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>102,132,263</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金	4,299,000	県支出金		地方債		その他	177,139,438	一般財源	102,132,263																													
財源内訳(円)																																									
国庫支出金	4,299,000																																								
県支出金																																									
地方債																																									
その他	177,139,438																																								
一般財源	102,132,263																																								

令和4年度 主要な施策の成果に関する説明書

事業名	学校給食費徴収事務事業	担当課名	第1学校給食センター
-----	-------------	------	------------

基本目標 I-施策 1-2

事業費	主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">3,036,199</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>1,269,000</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>220,304</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>24,000</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>60,995</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>173,700</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>1,288,200</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		3,036,199		節別内訳(円)		報酬	1,269,000	給料、職員手当等	220,304	賃金		報償費		旅費	24,000	需用費	60,995	役務費	173,700	委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	1,288,200	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 学校教職員の働き方改革の一環として、これまで学校で行っていた給食費の徴収事務を第1学校給食センターに移行する。</p> <p>【実績】 徴収管理システムにより、市が直接給食費の徴収を行っている。</p> <p>口座振替による納入 約3,100件/月 納付書による納入 約3件/月</p> <p>現年分(令和4年度) 調定金額 第1学校給食センター 177,499,772円 第2学校給食センター 96,427,978円 収入済額 第1学校給食センター 177,139,438円 第2学校給食センター 96,307,178円 収入未済額 第1学校給食センター 360,334円 第2学校給食センター 120,800円</p> <p>【成果等】 【成果】 令和3年から市が一括して給食費の徴収を行っている。毎月納付する者は原則口座振替により納付するよう協力を依頼し、事務軽減に努めた。 令和4年から就学援助対象者については全額市が給食費を負担するとし、直接公金振替により収納することとした。これにより保護者が給食費を納付する負担や手間が軽減し、市が再振替する件数や督促状を発送する件数も減少した。 再振替件数 R3 約100件/月→約70件/月 督促状発送件数 R3 約70件/月→約37件/月 長期未納者については、数か月に一度、市で訪問をし、児童手当による給食費の充当などの活用を勧め、未納の解消に努めた。 また、催告書を12月及び4月に発送し、納入を依頼した。</p> <p>【今後の方向性】 長期滞納者の中には通知や電話、訪問をしても直接連絡が取れない者もいる。 学校には担当者会議の時に未納者の情報を共有しているが、未納の解消に向けてどう連携をしていくかが課題である。</p>
決算額(円)																																									
3,036,199																																									
節別内訳(円)																																									
報酬	1,269,000																																								
給料、職員手当等	220,304																																								
賃金																																									
報償費																																									
旅費	24,000																																								
需用費	60,995																																								
役務費	173,700																																								
委託料																																									
使用料及び賃借料																																									
工事請負費																																									
原材料費																																									
公有財産購入費																																									
備品購入費																																									
負担金、補助及び交付金	1,288,200																																								
扶助費																																									
補償、補填及び賠償金																																									
公課費																																									
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,036,199</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	3,036,199																													
財源内訳(円)																																									
国庫支出金																																									
県支出金																																									
地方債																																									
その他																																									
一般財源	3,036,199																																								

令和4年度 主要な施策の成果に関する説明書

事業名	給食センター管理運営事業	担当課名	第2学校給食センター
-----	--------------	------	------------

基本目標 I-施策 1-2

事業費		主要な施策の成果等																																								
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2">184,661,495</td> </tr> <tr> <th colspan="2">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>15,209,707</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>2,361,668</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>333,400</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>120,059,311</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>771,339</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>7,413,639</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>2,913,981</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>3,300,000</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>32,228,350</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>23,600</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>46,500</td> </tr> </table>		決算額 (円)		184,661,495		節別内訳 (円)		報酬	15,209,707	給料、職員手当等	2,361,668	賃金		報償費		旅費	333,400	需用費	120,059,311	役務費	771,339	委託料	7,413,639	使用料及び賃借料	2,913,981	工事請負費	3,300,000	原材料費		公有財産購入費		備品購入費	32,228,350	負担金、補助及び交付金	23,600	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費	46,500	<p>【事業目的】 管内の小中学校に安全・安心な給食を提供する。</p> <p>【実績】 給食提供 5校 (小学校4校、中学校1校) 総給食数 1,663食 給食日数 203日 (センター稼働日) アレルギー対応給食該当者 43名 栄養教諭による食教育 1回 学校給食訪問 13回 全校集会講話 3回 学校給食担当者会 6回 児童のセンター見学 1回 PTA等による施設見学・試食 1回 親子給食会 0回 職場体験学習(戸倉上山田中学校) (中止)</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童、生徒の心身の発達・体位向上を図るため、衛生管理に配慮し、食育の推進、食物アレルギー対応食など安全・安心な食材を使って栄養バランスのとれた、給食の提供を行った。 新型コロナウイルス感染防止措置による学校・学年閉鎖、各行事の見直しに伴う各校の給食日数の変更に対応してきた。 <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 栄養教諭、栄養士、調理従事者の努力により、安全な給食を提供することができた。 コロナ禍で相当の制約はあったが、可能な範囲で学校給食訪問等を実施し、児童生徒に対して食への関心や理解を深めることができた。 アレルギー対応栄養士により食物アレルギー対応食の提供を適切に実施することができた。 R4 地域食材使用率 51.03% (千曲市産 37.66%、県内産 13.37%) 残菜量 17.7 kg/日 (前年度 17.2 kg/日、5年平均 14.6 kg/日) <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 衛生管理の徹底と工夫、設備・機械器具類の適切な維持管理等により安全な給食の提供に努める。 「学校における食物アレルギー対応の手引き」に沿った、安全な食物アレルギー対応食の提供。 地域食材の活用と利用率の向上を図る。
決算額 (円)																																										
184,661,495																																										
節別内訳 (円)																																										
報酬	15,209,707																																									
給料、職員手当等	2,361,668																																									
賃金																																										
報償費																																										
旅費	333,400																																									
需用費	120,059,311																																									
役務費	771,339																																									
委託料	7,413,639																																									
使用料及び賃借料	2,913,981																																									
工事請負費	3,300,000																																									
原材料費																																										
公有財産購入費																																										
備品購入費	32,228,350																																									
負担金、補助及び交付金	23,600																																									
扶助費																																										
補償、補填及び賠償金																																										
公課費	46,500																																									
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>2,418,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>31,000,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>96,307,178</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>54,936,317</td> </tr> </table>		財源内訳 (円)		国庫支出金	2,418,000	県支出金		地方債	31,000,000	その他	96,307,178	一般財源	54,936,317																													
財源内訳 (円)																																										
国庫支出金	2,418,000																																									
県支出金																																										
地方債	31,000,000																																									
その他	96,307,178																																									
一般財源	54,936,317																																									